

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【公開番号】特開2018-36454(P2018-36454A)

【公開日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2018-009

【出願番号】特願2016-168951(P2016-168951)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 4 1 E

G 0 9 G 3/20 6 2 3 G

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

G 0 9 G 3/20 6 1 2 J

G 0 2 F 1/133 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月18日(2019.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 フレーム毎に複数の 1 ビットのサブフレームデータを組み合わせた階調レベルの画像を表示する、マトリックス状に設けられた複数の画素と、

前記複数の画素のうちデータ書き込み対象として選択された行の n 個の画素のそれぞれに対してサブフレームデータを供給する n 個のラッチ回路と、

前記 n 個のラッチ回路から前記 n 個の画素へのサブフレームデータのそれぞれの供給タイミングを調整するタイミング調整回路と、
を備え、

前記タイミング調整回路は、
複数のインバータを有し、

前記複数のインバータを用いて異なる 2 つの行方向に遅延させることによって、前記 n 個のラッチ回路のうちの一部である第 1 ラッチ回路群から対応する画素へのサブフレームデータの供給タイミングと、前記 n 個のラッチ回路のうちの他の一部である第 2 ラッチ回路群から対応する画素へのサブフレームデータの供給タイミングとを異ならせることを特徴とする液晶表示装置。

【請求項 2】

前記タイミング調整回路は、前記 n 個のラッチ回路が配置される領域とは異なる領域に形成されている、

請求項 1 に記載の液晶表示装置。